

なかのけん

NAGANO

秋号

2019 Autumn

信州で いたらく という 選択

特集

第2特集

パラスポーツを
楽しもう！

地域の輝く活動

民生委員・児童委員
保護司

読者プレゼント「スキー場共通リフト券」 P15

信州ではたらくという選択



就職について本気で考え始めたのはいつでしたか。就職が間近に迫った大学生の時という方も多いのではないのでしょうか。都会に進学し、信州での就職を検討することなく、都会で就職。そんな選択は少しもつたない気がします。



信州と比べた都会

1人当たりの面積が狭い

都会は人口が密集しているため、交通の便が良かったり、いろいろな娯楽が揃っていたり良い面も多いですが、とにかく狭い。例えば、子どもが大好きな近所の公園は、敷地が子どもたちでごった返し。信州には近所にも広い公園がありますよね。

収入も多いけど、支出も多い

一般的に、都会の方が給料が高く、収入の面では魅力的ですが、住居を始め、塾やお受験などの子育て、娯楽にかかる出費など、支出も多い傾向です。収支のバランスで考えれば、信州もそんなに負けてないのでは。

何十年も続く通勤ストレス

都会で働く人の大半は、郊外に住み、毎日通勤ラッシュの電車に揺られています。信州で働けば、職場の近くに住んで、自転車やマイカーなどで自分のペースで通勤できます。毎日のこの差は大きいですよ。

今の仕事に満足して
いますか

皆さんは、仕事をどうやって選びましたか。職種、収入ややりがいなどの仕事面、趣味や子育てなどのプライベート面など、何を考え、何を重視し選びましたか。悔いのない選択をすることはなかなか難しいと思いますが、どうしたら自分ができるのでしょうか。

いろいろな仕事を知り、
たくさん考えよう

仕事についてあまり考えずに成長していくと、「親の仕事と教師くらいしか、詳しくその仕事を知らない」なんてことになりませんか。実際、高校時代の筆者がそれです。そのままなんとなく進学し、就職活動前に慌てる。それでは、きつと満足いく職業選択はできないのではないのでしょうか。世の中にあるいろいろな仕事を知り、自分と向き合い、たくさん考えることがこれから就職する人に必要なことだと思います。

だから信州を選びました

千曲市出身で都内の大学へ進学後、県内企業へUターン就職。
信州と都会の両方を知る坂口さんにお話を伺いました。



ASPINA
(シナノケンシ株式会社)
上田市に本社を構える精密機器メーカー。精密小型モーターや産業システム機器などの開発・製造・販売を行う。



profile

坂口 直也さん

千曲市出身。ASPINA(シナノケンシ株式会社)人事部に所属。家族は妻と息子。平成30年度に学生の県内就職を応援する県の事業「シューカツNAGANO応援隊」として活躍。

お手伝いも良い経験

まだ小さいですが、子どもを稲刈りなどの農作業に連れて行きます。イナゴなどの虫や植物にも触れ合えるので、楽しい経験かなと思います。



自然や大切な人の近くで暮らしたい

都心の大きなオフィスで働くという憧れもありましたが、人混みの中であくせく働くより、自然があつて、自然の中で息抜きができるような環境で家庭を持ちたいと思いました。小さい頃から、農作業の手伝いをしたり、キャンプに行ったりと、自然の中で過ごす事が多く、それがとても楽しかったので、自分の子どもにもそういう経験をさせてあげたいなと思えました。

また、昔から親戚で集まる機会も多く、家族とにぎやかに過ごす時間が好きなので、大切な人がいる信州で暮らしたいと思いました。

信州にはリフレッシュできる環境がたくさん

当社は、無駄をなくして効率良く働くことに取り組んできており、残業時間の減少や効率化により生み出した時間で新ビジネスに取り組むなど、一定の成果も上がってきています。この取り組みを通じて感じることは、良い仕事のためにはオン・オフをしっかり切り替えること。

私自身も、定時内はしっかりと働き、仕事が終わればしっかりリフレッシュするように意識しています。

休日には、子どもを連れて公園や動物園へ出掛けたり、キャンプ場でバーベキュー、景色のきれいな場所へドライブなど、信州にはリフレッシュできる場所がたくさんあると思います。若い頃は、都会のにぎやかな街を歩いたり、買い物をしたりすることが楽しかったですが、大人になると、それはたまにでいいかなって。子どもができたなら、さらにその気持ちが強くなりました。

信州の余暇は大人の余暇

都会はお店や娯楽施設などがたくさん。信州は自然がたくさん。人にもよりますが、疲れた大人を癒してくれるのは信州なのでは。

都会へのアクセスが良い

子どもを大きな遊園地など、都会へ連れて行くときも、車で簡単に行ける距離なのでいいですよ。出張の時も上田駅から新幹線ですぐです。



シューカツNAGANO 応援隊との交流会

県内企業で働く若手社員が、就活に関する学生の悩みや疑問に答える交流会を12月から2月にかけて、東京・名古屋・京都・長野市・松本市で開催します。



詳しくは▶



ジョブキッズ -しんしゅう- 子どものころからいろいろ経験しよう

子どもたちのためにという企業・団体の協力により、小学生のおしごと体験がスタート。今年7月から9月にかけて「デパートのしごと」「お菓子のしごと」「ホテルのしごと」など、全33の企業・団体で実施しました。



来年度の実施に向け、参加企業を募集中です。興味を持たれた企業の方は「ジョブキッズしんしゅう」事務局(メールアドレス:shinshu@jobkids.jp)までご連絡ください。担当者より連絡いたします。

子どもたちが仕事について考えるきっかけを！

参加者からは「大人になったら大工になりたい」と言っていたけど、いろいろな仕事を知ったことで他の候補もでてきた様子(小学5年生の母・7企業に参加)、「自分の知っている仕事以外は詳しく教えられないので良い機会になった(小学5年生の父)」など、大好評。未来を担う子どもたちのために、ジョブキッズへの参加やちょっとした機会に仕事について子どもと会話をするなど、大人が子どもたちに将来を考えるきっかけを与えてあげられると良いですね！

日本ピスコ伊那第二工場(南箕輪村)で「空気圧のしごと」を体験



空気圧を利用した工業用ロボットなどの製品を見学
見たことのない、いろいろなロボットが日本のものづくりを支えている！



特別仕様のクレーンでお菓子をゲット
先端に真空状態の吸盤が付いたクレーンでお菓子を取る。お菓子と吸盤の間に隙間があると、うまく吸引できない！

ものづくり産業について楽しく学べた
「(今日はどうだった?の問いに対し)楽しかったー!と笑顔の子ども達。[ものづくりが楽しいもの]という経験がいつかその子の人生につながってくれたら嬉しいです」と語る原係長でした。



継手の組立
工場の現場で実際の継手の組立を体験。社員さんに教えてもらって上手にできた！



真空機器の実演
ピスコで制作している継手一体型の真空発生器。空気を入れるだけで真空となりモノを吸引。重い工具箱も空気力で持ち上がる！



空気力でモノを飛ばす
風船とペットボトルで作った空気銃。弾はティッシュペーパー。的に向けて銃を発射。空気力でモノも飛ばせる！



今日みなさんはわが社の社員です
私は係長です。係長と呼んでくださいね。



株式会社日本ピスコについて
海外にも拠点があり、空気を動力とした工業用ロボットの部品を作って、販売しています。



空気を知る
人が座ったビニール袋にストローで息を吹き込むと人が持ち上がる。空気を押しこめると強い力に！



空気力をコントロール
空気の出口を作り、意図した方向に空気を飛ばす段ボールの空気砲。ペットボトルに向けて空気を発射！

信州・未来のひとづくり塾
いろいろな業種で働くプロフェッショナルが学校へ出向き、仕事についての講座を実施。子どもたちが職業について知る機会にぜひご利用ください。申し込みは学校関係者から。



詳しくは▶



印刷が終わった用紙にフィルムを貼り、光沢や強度を出すための作業を見学。社員の方が丁寧に説明してくれました。

就職について考え始めたのは、高校生の時。高校でいろいろな企業の方を招いての講演会があり、仕事について考える機会がありました。

私は大学2年生の時です。親のアドバイザーなども参考に、興味のある業界への就職を考えています。都会での就職は考えていません。欲しい物はネットで買えるし、家族や友人が近くにいるので、できる今の生活が好きです。

あと、印刷の工程が機械化されていて、思っていたよりも人が少なくてびっくりしました。来てみたことで分かるのがいろいろあったので、良い経験になりました。

職場の人間関係も大事かなと思っています。こちらに来る前は、堅くて厳しい人多そうないメージでしたが、みなさん優しく、職場の雰囲気がとても良かったです。

機械系のお仕事で、人が忙しく動き回っているのかなと思っていましたが、実際にはデータ加工などが、静かに働ける部署もありました。自分には事務職が向いているかなと思っていて、良い印象でした。



profile
関根 優佳さん
長野市出身
清泉女学院短期大学1年生



profile
塩瀬 愛さん
須坂市出身
富山大学3年生

インターンシップ・業界研究フェア

学生を対象に県内企業が会社概要やインターンシップの内容などを説明するフェアを開催します。事前申込み不要。新宿・松本・上田から無料バス(要予約)を運行します。

●場所:ホテル国際21
●日時:12月28日(土)
詳しくは▶



信州産学官連携インターンシップ事業(マッチング)

県では、夏休みを利用してインターンシップをしたい学生と長野県内の企業とのマッチングを行っています。対象企業一覧など詳しくは▶



私もこの事業を利用しました！



印刷物の色調整工程。印刷物は少し色が異なると印象が大きく変わるため、指定された色で印刷できるように微調整を繰り返します。普段の生活では知ることができない部分を知れるのもインターンシップに来たからこそ。



印刷のみの企業が多い中、データ加工から印刷、製本まで一連の業務を自社内で行えることが当社の特長です。(総務課 手塚さん)

都会の企業と変わらない仕事ができる

かつては都会からの距離が離れていることが不利な部分もありましたが、今は通信技術が発達したため、長野県の方が有利な部分もあります。インターンシップでは、1週間で当社の業務を一通り体験いただき、どんな会社か知ってもらえるようにしています。

企業を知るには「インターンシップ」 どんな仕事か自分の目で 確かめよう

本が好きで、出版業界に興味のある県内出身の2人の大学生。長野市に本社を構える印刷会社、大日本法令印刷株式会社でインターンシップを行いました。

にぎわいのあるまちづくりのために

信州地域デザインセンター（UDC信州）



全国初、広域型UDC始まる

長野県総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン20」に位置付けた「人をひきつける快適な県づくり」を実現させるため、公民・学連携の新たな拠点「信州地域デザインセンター（UDC信州）」が動き出しました。

まちづくりの変化

皆さんは、「まちづくり」にどんなイメージをお持ちでしょうか。

かつては行政による公共施設や道路の整備が主だったかもしれませんが。しかし、今のまちづくりは地域の状況によって多様化しています。

自分たちの暮らし続けるまちをどのようなかたちにしていきたいか、公的機関や住民、企業、教育機関など多くの人が一緒にさまざまな視点から考えていくことが重要になっています。

そこでUDC信州 長野県全体をデザイン

UDCはアーバンデザインセンターの略語で、行政や地域で活動する方々が連携し、都市デザインの専門家をサポートするまちづくり組織や拠点のことです。UDCは全国に20拠点あり



2019年8月、長野市の善光寺表参道に面した築94年の空き店舗2階にオープンしたUDC信州。市町村のまちづくりを支援するほか、職員を対象にまちづくり人材の育成、県内外の先進事例の情報共有や情報発信をしていく。

ですが、ひとつの都市にとどまらず県全体を対象エリアとする広域型UDCの設立は全国初の試みです。

まちづくりの主体である市町村が創意工夫を凝らして取り組む活動をサポートし、長野県全体を魅力あるまちにしていきたいというのが設立のねらいです。市町村単独



公・民・学の連携組織（プラットフォーム型）



では困難なまちづくりがあったり、専門知識のある職員の確保に悩んでいたりする市町村もあります。そこで、UDC信州は市町村からの相談を受け付け、解決策と一緒に考えます。たとえば、同じ課題を抱える市町村をつないで広域連携を提案、県内外の先進事例の紹介、課題にあわせた専門人材の派遣などを行います。

長野県、UR都市機構、まちなみカントリープレス、信州大学、東京大学という公・民・学がそれぞれの得意分野やネットワークを生かし、多彩な視点でサポートをしていきます。

まちづくりを身近なところから

まちづくりと一言で言ってもさまざまで、建物や道路といったハード面の整備、歴史や文化などの個性を際立たせるソフト面の充実など、心地よく住みやすいまちを目指す幅広い活動を指します。

たとえば、県内では以下のようなまちづくりが進められています。身近なところでは、道路沿いの花壇の手入れといった地域の緑化活動もまちづくり。景観、心地よさ、まちへの愛着につながります。「あの空き店舗が交流スペースになったらいいな」「この街並みが〇〇みたいになったらステキだな」「この歩道がもっと広くなると安心だな」など、身近なところから自分の住むまちに興味をもってみませんか。

まちづくりのご提案は市町村へ。UDC信州は、市町村をサポートしながら、皆さんと「にぎわいのあるまち」長野県を目指します。

にぎわい



例) 空き店舗や使用されていない土蔵、町家を活用した新たな空間づくり ※ぱていお大門 蔵菜庭(長野市)

防災・安全



例) イベントの会場、災害時の拠点など、さまざまな用途になる公園・広場を整備 ※防災倉庫、ヘリポートなどを備えた赤砂崎公園(下諏訪町)

景観・観光



例) 民間企業等と連携し、地域の資源を活用した新たな観光拠点を整備 ※スノーピーク フィールドスイート白馬・北尾根高原(白馬村)

UDC信州の活動、こんなことをしていきます！

- 1 市町村からの相談を受付**
「老朽化した駅前空間をリニューアルしたい!」など、まずは現地の自治体職員から直接相談内容をお聞きます。
- 2 現地調査、課題把握**
市町村や行政の枠にとらわれず、多彩な視点で現地を調査し、課題の整理や共有をします。
- 3 地域に適した支援**
公・民・学で支援策を検討し、先行事例の情報提供、専門家派遣、ビジョンづくり、施策立案などのサポートをします。

UDC信州
信州地域デザインセンター

所在地: 長野市東後町16-1 2階
時間: 月曜日～金曜日 8:30～17:15
休み: 土曜日、日曜日、祝祭日
駐車場: なし
常駐スタッフ: 3名
電話: 026-405-4861
facebook ▶

大賞受賞
ハウス・オブ・ザ・イヤー
Green seed house

いつでもどこでも快適!! 「FB工法の家」!!
みんなが住もう!! 健康住宅 ホクシンハウス!!

環境省 COOL CHOICE ZEH体験宿泊事業
平成30年度連携事業者で長野県で唯一選定されました

ZEH住宅 NO.1
県内施工棟数 県内ビルダー

GOOD DESIGN 全国初認定 国内最高水準気密住宅 **FB工法**

SDGs 推進企業です

ホクシンハウス
家と健康を科学する
0120-393902

TOTO 最新型超節水トイレ **格安で販売!**

ピュアレストQR + TOSHIBA 温水洗浄便座
特別価格 **69,600円** (税別) 工事費・処分費別途 33,000円 (税別)

施工は最短2時間!

LIXIL 製品の交換も INAX 承ります。

出張費・点検・お見積もり 一切無料
水道局指定工事店 (一部エリアを除く)

24時間受付 365日対応
0120-573-573
長野支社 / 長野市稲里町下氷館515-8



長野県PRキャラクター「アルクマ」 生誕10周年感謝祭を開催！

9月8日のイベント当日は、10周年を記念したタキシード姿を初披露！「くまモン」や「ぐんまちゃん」などのお友だちキャラクターもお祝いにかけつけてくれました。また、新しいかぶりものとしてファンの皆さまの応募で決まった「らいちょう」のアルクマのイラスト発表も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



令和元年度信州まつもと空港写真コンクール最優秀賞作品
提供:信州まつもと空港利用促進協議会

めっちゃ便利になったで！ 松本-神戸線が新規就航

FDA(フジドリームエアラインズ)が、定期便としては福岡、札幌に加えて3路線目となる松本-神戸線の運航を10月27日に開始しました。定期便として毎日運航することで、観光はもちろん、ビジネスでの利用にも便利です。信州まつもと空港はジェット化開港25周年の節目を迎え、これまで以上に県民の皆さまに愛される空港を目指していきます。



《緑響く》1982年



東山魁夷館が約2年半ぶりに リニューアルオープン！

バリアフリー化等の改修工事で休館していた東山魁夷館が10月5日に再開しました。オープン記念展(12月3日まで)では御射鹿池の美しい風景を白馬とともに描いた《緑響く》(当館蔵)や他所蔵の作品を含む、約60点が展示されています。記念展後も作品の展示替えを行い、さまざまな作品をご覧ください。東山魁夷が描く幻想的で存在感を放つ作品を親に、ぜひ足を運んでみてください。



©G20Karuzawa

新たに設置された 「家畜防疫対策室」を中心に 豚コレラ対策を実施

感染が拡大している豚コレラへの対策を強化するため、9月1日に「家畜防疫対策室」を設置しました。感染拡大防止のための防疫措置や野生イノシシへの経口ワクチン散布、飼養豚へのワクチン接種など、関係の皆さまとともに全力を挙げて取り組んでいます。



©G20Karuzawa

G20関係閣僚会合が開催

6月15、16日に軽井沢町で「G20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」が開催されました。世界各国のエネルギー大臣と環境大臣が一堂に会し、経済成長を支える安定的なエネルギー確保や海洋プラスチックごみの削減を含む地球規模の環境問題などが議論されました。長野県は地域循環共生圏の実現を目指す「長野宣言」を行い、原田環境大臣や各国の大臣に対して低炭素で循環型の社会づくりへの支援を要望しました。

※持続可能な社会づくりのための協働に関する長野宣言

ワーケーション スタートアップ宣言

長野県と和歌山県がつながり人口の増加や新たな働き方が期待される「ワーケーション」の普及のため、「ワーケーション自治体協議会」の設立に向けたスタートアップ宣言を7月18日に行いました。県内では軽井沢町や白馬村などの19市町村、全国では28自治体から賛同を得ており、さらなる拡大に向け、取り組んでいきます。

フォト ながのけん

長野県のトピックスを生誕10周年のアルクマと一緒に
写真で振り返りましょう。

2019.
06

2019.
10



※ワーケーション:テレワーク*で仕事をしつつ、普段の職場を離れて休暇を楽しむ、地域ならではの活動を行うこと
※テレワーク:tele = 離れた、work = 仕事を組み合わせた造語で、情報通信技術を活用した場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと

パラスポーツを楽しもう!

いよいよ東京パラリンピックの開催が来年に迫ってきました。誰でも参加できて、さまざまな魅力を持つパラスポーツをぜひこの機会に楽しんでみませんか。



陸上競技



車いすバスケットボール



フライングディスク

ろな場所で出来るようになるれば良い、「親子で楽しめたので良かった」などの声がありました。ポッチャは誰もが気軽に参加できる競技であり、パラスポーツを体験するきっかけになります。

パラスポーツは、ポッチャのほかにも車いすバスケットボールやフライングディスクなどさまざまな競技があります。まずは、パラスポーツを「観る」、「応援する」、「一緒にやる」ことから始めることで、今より身近なもの、気軽なものに感じるのではないのでしょうか。

パラウェーブ NAGANOカップ

ポッチャ競技大会「パラウェーブNAGANOカップ」が開催されています。現在県内4会場で地区大会が実施されており、障がいのある方もない方も小学生以上であれば誰でも参加できます。県大会は来年2月11日に安曇野市の穂高総合体育館で開催され、全100チームの頂点が決まります。まだ体験したことがない、見たことがない方はぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

↑パラウェーブNAGANOカップの情報はこちらから



パラスポーツを体験してみよう!

パラスポーツというと、どのような印象を持っているでしょうか。「障がいのある方のスポーツ」や「自分にはあまり関係がない」と無意識に壁を作っていないか? パラスポーツには、障がいのある方もない方も一緒にできる競技や健全者が参加しないと成り立たない競技もあります。そんなパラスポーツから今回は『ポッチャ』を紹介します。

9月に行われた「長野県

障がい者スポーツ大会」にあわせてポッチャの体験会が開催されました。ポッチャとは、目標の白いボールに、赤・青それぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。パラリンピックの正式競技として採用されており、障がいのある方もない方も一緒に楽しめるスポーツとして注目されています。体験会にも親子連れやお年寄りなど多くの方が参加されていました。参加された方からは、「簡単にできるけど、投げる加減が難しく奥が深いスポーツ」、「面白い。またやってみよう」、「いろいろ

パラウェーブ NAGANOプロジェクト

長野パラリンピック冬季大会を開催したNAGANOの地から、新しいパラスポーツの波を起こし、東京2020パラリンピック、そして2027年に長野県で開催予定の全国障害者スポーツ大会を成功させ、子どもや高齢者、障がいのある人もない人もすべての人を巻き込んだ大きなパラスポーツの波として、スポーツを通じた共生社会の実現を目指すプロジェクトです。

ロゴには、「パラウェーブNAGANO」の頭文字PWNの点字をモチーフに、目が見える人も見えない人も同じように「情報のかたち」を楽しめるデザインに、という思いが込められています。



アーチェリー



ポッチャ



スポーツでつながる 仲間の輪

(公財)長野県障がい者スポーツ協会
加藤さんにお聞きしました

profile
障がい者スポーツ
地域コーディネーター
かとう ただし
加藤 正さん

- 長野パラリンピックアイススレッジスピードレース銀メダル
- パラリンピック5回出場(競泳、アイススレッジスピードレース・ホッケー)

障がい者スポーツ地域コーディネーターとして、障がいのある方が地域の身近な場所でスポーツができる環境の整備を行っています。

障がいのある方が地域の身近な場所でスポーツをしようとすると、受け入れる側は「何かあると困る」などと思いがちです。

障がいのある方が地域をしようとすると、受け入れる側は「何かあると困る」などと思いがちです。

ですが、まずは受け入れてみてほしいと思います。上手いかわからないこともあるかもしれませんが、一度受け入れてもらうことでお互いの理解がさらに進むと思います。

また、障がいのある方にはスポーツをやりたいという声を積極的にあげて欲しいですね。

【加藤コーディネーターへのご相談は】
月～金曜日 8:30～17:15 電話:080-6935-1969
メール:nagano.dsac@gmail.com

保護観察の少年と更生の思いをこめて真正面に向き合う。

松本地区保護司会

副会長 鳥居 とし子さん

非行や犯罪を起こしてしまつた人に対して、地域での社会生活を送る中で再犯防止のための見守り指導、相談支援等を行い、立ち直る手助けをする保護司。その活動について、松本地区保護司会副会長の鳥居とし子さんにお話を伺いました。実家のガス会社の仕事をしながら、今まで22年間保護司として数十人の保護観察対象者と関わってきました。活動としては保護観察対象者と月に2回程度の面接と年3、4回の研修会などがあります。

保護司として長く活動してきましたが、初めて担当した少年に対しては、「なんとか更生させなきゃいけない」という思いが強く、意思疎通が難しく感じました。そのような時は他の保護司の話や研修会を通じて学んだ、無理やりではなく相手の目線に立って寄り添うことを心掛けたところ、その少年は無事に更生してくれました。

現在では更生保護サポートセンターが県内全19地区で開設されており、研修や情報交換、ベテランと新人の2人1組の連携など保護司を支援する体制が整っています。保護司の活動で嬉しかったことについて「保護司と

民生委員の詳しい情報はこちらから
長野県民生委員児童委員協議会連合会
お問い合わせは
長野県健康福祉部
地域福祉課福祉人材係
☎026-235-7129



保護観察対象者等の社会復帰を地域全体で支えるための広報活動



「反省は必要ですが、まずは一人の人間として認め、接することが重要」と話す鳥居さん



保護司としての心構え、面談や支援の方法等の研修会



「身近に民生委員という相談できる存在がいることをまず知ってほしい」と話す伊藤さん



ふれあいサロン:住民自治組織と協働で、住民同士のつながりを作る

人と人とのつながりを通じて、地域の根底を支える。

長野県民生委員児童委員協議会連合会

会長 伊藤 篤志さん

地域の輝く活動

高齢者の介護や子育て、健康・医療、生活環境、福祉サービスなど、多岐にわたる地域住民の相談、支援を行う民生委員・児童委員。その活動について、長野県民生委員児童委員協議会連合会会長の伊藤篤志さんにお話を伺いました。

「向こう三軒両隣という従来の付き合いがなくなりつつある」と話す伊藤さん。住民同士のつながりや支え合いが希薄になった今、民生委員・児童委員の役割は従来にも増して重要になっています。例えば、地域住民への訪問活動では、住民の生活に支援が必要かどうかを把握します。支援が必要となつた場合は、地域包括支援センターや生活就労支援センター「まいさば」などの関係機関へ連絡し、問題解決に向けて支援を行います。また、災害時に備え「災害時要支援者調査」を行い、自力での避難が困難な人の把握に努め、地域の防災計画に活用されています。大変な被害をもたらした10月の台風第19号災害の際にも、要支援者宅への訪問や電話による安否確認を行いました。

民生委員は児童委員を兼ねていることから、子育てや不登校など子どもに関する相談にも応じています。また、ふれあい会食やお茶飲みサロンなど、地域住民のつながりをつくる役割も果たします。「民生委員・児童委員の活動は特別なことではない。皆さんに地域に目を向けてもらうとともに、多くの方々に参画していただきながら、地域での支え合い、助け合いを取り戻したい」とつながりが希薄な世の中だからこそ、伊藤さんの語る、一人一人がお互いに支え合う地域づくりが求められています。



集団登校見守り活動:児童の安全を見守る民生委員

車検を受けたら、車検証を確認しましょう!

黄色いカンパンの整備工場は、車検の際には必ず**定期点検整備**を実施しています。車検が完了したら、**車検証の備考欄**をご確認ください。備考欄の〔受検形態〕に**「指定整備工場」「認証整備工場」**の記載がある場合は、運輸局長の認証を受けた工場で点検整備が行われ、フロントガラスに丸い点検整備済みステッカーが貼られています。「その他」と記載されている場合は、**分解整備**を伴う定期点検整備が実施されていない場合がありますので、必ず**点検整備記録簿**を確認してください。

長野県自動車整備振興会
〒381-8510 長野市西和田一丁目35番2号
TEL.026-243-4839

長野県の空き家の解体はリバースにお任せください!

リバースはお客様のために、**価格 安心 信頼**

その全てで**「地域No.1」**を目指します。

空家家を放置すると、精神的にも金銭的にも負担が大きくなるばかりです。

現地確認・お見積り**無料**
契約が不成立でも費用は一切いただきません。

株式会社リバース
〒390-1131 長野県松本市今井6577-1
☎0263-88-6768
受付時間 AM 10:00~PM 6:00
FAX 0263-88-6769 リバース 解体 検索

お知らせ

☑ = 申し込み先
☒ = 問い合わせ先



お出かけ情報

東山魁夷美術館リニューアルオープン記念展

野尻湖を取材地とした『光昏』(日本芸術院蔵)、『花明り』(大和証券グループ本社蔵)など、県外美術館の所蔵作品を、東山魁夷美術館所蔵のスケッチや代表作『緑響く』とあわせてご覧いただけます。

◆期間：12月3日(火)まで
◆観覧料：大人500円、大学生300円、高校生以下無料
☒ 長野県信濃美術館

☎026-232-0052
☒ 東山魁夷美術館

人権フェスティバル

共に支え合う社会を目指して「人権フェスティバル」を開催します。パラリンピアン、県内プロスポーツチーム所属の人権大使

☎026-235-7217
☒ おいしい信州ふーど

らのトークショー、パラスポーツ「ポッチャ」の体験コーナーなど。参加無料、事前申し込み不要。

◆日程：12月15日(日)
◆会場：長野市美術館
☒ 個人権・男女共同参画課

☎026-235-7106
☒ 長野県人権フェスティバル

「おいしい信州ふーど」フェア

県内の名物食材を使った料理を地域ごとに提供する「おいしい信州ふーど」フェアを12月まで開催中です。

坂井芋	坂井芋
発酵食品・甘酒スイーツ	発酵食品・甘酒スイーツ
白馬ガレット	白馬ガレット
佐久鯉	佐久鯉
信州の牛肉	信州の牛肉
伊那谷ガレット	伊那谷ガレット
木曾の魚いわな	木曾の魚いわな
シードル	シードル

各地域の開催時期や提供店舗などは「おいしい信州ふーど」ネットから
☒ 農産物マーケティング室
☎026-235-7217

カードゲーム「SDGs」体験講座

「SDGs」の必要性や可能性をゲーム形式で体験できる講座を開催します。参加無料。

※SDGs(エスディーズ)・・・貧困、飢餓、働きがいや経済成長、気候変動など世界が抱える課題を解決するために国連が定めた国際社会共通の17の目標。

- ◆日程・会場
- 11月30日(土) 上田駅前ビルパレオ
- 12月1日(日) 長野市生涯学習センター
- 1月18日(土) 伊那市役所
- 1月19日(日) 信毎メディアガーデン
- ◆対象：高校生、大学生、一般
- ☒ 個人権・男女共同参画課
- ☎026-237-6620
- ☒ 信州環境カレッジ



ご案内

11月16日は「子育ての日」

いい育児の日は、家庭や家族を大切にするライフスタイルの普及や、子どもの成長と子育てを社会全体で応援する機運を高めることを目的とした記念日です。11月中は、家族で楽しめるイベント、子育て講座が県内各地で

介など。お子さまと一緒に参加可能です。

- ◆12月16日(月) ハローワーク松本マザーズ再就職支援セミナー
(会場：塩尻市市民交流センターえんぱーく)
- ◆12月22日(日) いいやまmamaマルシェ
(会場：飯山市文化交流館なちゅら)
- ☒ 個人権・男女共同参画課
- ☎026-235-7202

ママのいきいき仕事塾

被災者を支援するため、義援金を受け付けています。皆さまの温かいご支援をお願いします。

- ◆受付方法
- 義援金箱(県庁、県合同庁舎等に設置しています)
- 銀行振り込み
- ◆受付期間
- 令和2年3月31日まで

金融機関	口座番号	口座名義
八十二銀行 県庁内支店	(普)732958	長野県台風第19号 災害対策本部
ゆうちょ銀行	00170-0-324895	

☎026-235-7351
☒ 長野県 台風第19号 義援金

信州スノーキッズ倶楽部

年会費1,500円で、リフト無料券(小人)、スクールレッスン補助券、ご家族も使えるスキー用品レンタル・リフト券・温泉入浴の割引券など、お得な特典が満載! 会員登録は

☎026-238-7063

初滑りは信州!

WELCOMEキャンペーン
2019.11.2(土)~12.22(日)

期間中に、長野県内のスキー場で対象となるリフト券を購入した方に抽選で素敵なプレゼント!

リフト券、宿泊補助券、スキー用品など総勢1,000名様に当たります!

☎026-235-7254

☎026-238-7063

宝くじの収益金の一部は県の収入となり、身近なまちづくりに役立っています

友情もつなぐ 宝くじ

宝くじ「幸運の女神」
谷山 美香さん

私たち「幸運の女神」は、宝くじイベントのお手伝いや抽せん会のアシスタントなど、同期7名が1年間の任期で活動しています。活動を通じて、仲間深まり、任期が終わってもずっと仲良しでいたいなって思っています。そんな中、みんなで始めたのが宝くじの共同購入。グループで購入して、当せんしたときは、個人の購入額に応じて当せん金が分配される仕組み。同期の女神7人のグループを作って、抽せん日のたびにみんなで、わくわく、ドキドキ。当たったら、今年度の慰労もかねてみんなで海外旅行に行きたいなって話しています。皆さんも仲良しグループで共同購入始めてみませんか。

共同購入について詳しくは▶

※年末ジャンボ宝くじの発売は11月20日(水)から。宝くじ公式サイトで会員登録をすれば24時間いつでも購入可能です。詳しくは▶

抽選で10名様にプレゼント!

読者プレゼント

「県内全てのスキー場で使える共通リフト1日券」をゲット!

新しくスタートした小学生のおしごと体験は「○○○キッズ-しんしゅう-」

ヒントはP5をご覧ください。

クイズ

○に当てはまる言葉を答えてね! ▶

クイズとアンケートに答えて

1. 誌面の内容は分かりやすいですか。(ア 分かりやすい イ 分かりにくい) ※具体的にどこが分かりにくいですか。

2. 本誌で役に立ったのはどのページですか。

◆当選発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

◆応募の際の個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。

◆いただいたご意見への個別の回答はいたしません。

☎026-238-7063

長野県立歴史館
開館25周年記念 特別企画

土偶展

中部高地の土偶く暮らしに寄り添う小さな女神く

令和元年11月23日(土)祝
～令和2年2月2日(日)

会場●長野県立歴史館 企画展示室
(常設展示室で関連展示あり)
観覧料●中部高地の土偶展
一般 300円
(企画展・常設展共通券 500円)
大学生 150円
(企画展・常設展共通券 250円)
高校生以下無料



県立歴史館
ホームページ 企画展
<https://www.npmh.net/exhibition/index.php>



長野県立歴史館
長野県千曲市大字屋代260-6
Tel.026-274-2000 Fax.026-274-3996
【営業時間】
3月～11月:午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
12月～2月:午前9時～午後4時(入館は午後3時30分まで)
【休館日】
毎週月曜日(祝日、振替休日にあたるときは火曜日)と
祝日の翌日、年末年始
詳細は県立歴史館ホームページの開館カレンダーをご
覧ください。

土偶とは

縄文時代に日本列島で作られていた、土の人形のこと。大きさ・形・表情はさまざまですが、多くは女性、特に妊婦をかたどっています。縄文人は、豊作や安産、子どもの健やかな成長などを願い、祈りを捧げるための道具として、芸術的で、個性豊かな土偶を作りました。

中部高地の縄文文化

日 本の真ん中、八ヶ岳を中心とした中部高地。かつてこの地には、ナイフ・矢じりなど石器の材料となった黒曜石の鉱山があり、繁栄しました。中部高地の縄文遺跡と出土品など、69の遺産は、日本遺産に認定されています。



黒曜石とは？

火山の噴火によって地上に出たマグマが一気に冷やされてできる、天然ガラス。割ると鋭い刃ができる。

縄文人の心に触れる

「土偶」
中部高地の土偶展では、縄文人の日々の暮らしに寄り添い、個人や小さな集団の祈りに使われてきたと考えられる土偶にスポットを当てていきます。

小さな女神たちに会える



しそ 始祖女神像・
国重要文化財
(富士見町坂上遺跡)
バンザイのように両腕を
を広げ、空を仰ぎ見る
ような姿が特徴。



壺を持つ妊婦土偶
(岡谷市目切遺跡)
壺を抱え腰に手をあてた
ポーズの完全な姿の土
偶は、国内唯一。



仮面土偶・県宝
(辰野町泉水遺跡)
〔藤瀬雄輔氏 撮影〕
ふくよかな脚で力強く立つ。
「日本のへそ土偶、縄文の
母ほっこり」の長い愛称。



うばがさわ
姥ヶ沢のピーナス
(中野市姥ヶ沢遺跡)
両腕を広げ、静かに微笑ん
でいるような表情の妊婦像。

秋号 令和元年11月17日発行 発行元 長野県広報員民課 〒380-0857 長野市南長野 電話 026-274-7054
配布に関するお問い合わせ・株式会社長野県折込広告センター 電話 026-274-4500

県ホームページ <https://www.pref.nagano.lg.jp/>
E-mail koho@pref.nagano.lg.jp

長野県公式ツイッター
@NaganoPref



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ



広告

※イメージ図

リコールのお知らせ

セキスイ製
ポータブル
トイレを探して
います

約10cmのすき間に
首などを挟む恐れ

ポータブルトイレをご利用の方は
必ずご確認をお願いいたします



対象商品を無料で交換いたします

ポータブルトイレ交換窓口 受付時間 9:00～19:00(土・日・祝日・年末年始除く)

0120-011-578 0120-231-756
products_i@sekisui.com

積水化学工業株式会社 〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17 SEKISUI

広報誌「ながのけん」の広告掲載に関する問い合わせは、販売代理店の株式会社ホープ(☎092-716-1401)まで。 ※ 広告内容は県が推奨するものではありません。